

やざわ 矢沢たかお

NEWS

自由民主党 川崎市議会議員

Photo: 向ヶ丘遊園センチュリータウン付近
Vol. 13
2018December ~ 2019February
討議資料

みなさん、こんにちは。川崎市議会議員（宮前区選出）の矢沢孝雄です。早いもので市議会議員1期目がもうすぐ終わり、本年は2期目へのチャレンジの年となります。今後も「謙虚に丁寧に前向きに」の姿勢を崩すこと無く邁進してまいります。市議会定例会毎に発行し続けてきた本紙も Vol.13 となりました。今回は、昨年の第4回定例会のご報告に加え、ついに事業化判断となった「横浜市営地下鉄3号線延伸」に関するご報告をさせていただきます。

第4回定例会における一般質問について

1 子育て世帯の住宅取得を支援！ ～多世代同居・近居で金利引き下げが実現～

川崎市の人口は現在151万人を突破し、ピークの2030年には約159万人まで増加する見込みとなっています。一方で子育て世帯の転出入の状況を見ると、下図のとおり近年、転出超過傾向（市外から入ってくる以上に出ていってしまう世帯が多い状態）にあることが課題となっています。

子育て世帯が川崎市で住み続けられる為の取組みを推進することは、本市の持続的な発展や地域活性化の観点からも非常に重要と考えます。昨年の12月議会で取り上げた際、「川崎市らしい本市独自の施策」を構築していきたい意向が示され、今般、「子育て世帯の住宅取得支援に向けた住宅金融支援機構との取組」が公表されましたが、その制度内容と今後の取組みを伺います。

本市においては、子育て世帯が転出超過傾向にあり、本市の持続的な発展のため、子育て世帯の定住や流入を促すことは重要な課題であると考えている。

昨年実施した、転出された子育て世帯に対するアンケートにおいては、親との同居・近居が、転出の主な理由の一つとなっており、多世代同居・近居の促進は、子育て世帯の定住等に寄与するものと考えている。

この取組は、子育て世帯が必要とする良質で魅力的な住宅の取得を支援するもので、本市の「スマートハウス補助金」を利用し、住宅金融支援機構の「フラット35」で借入れする場合、多世代同居・近居等の所定の要件を満たすことで、当初5年間、0.25%の金利引き下げを受けることができるものとなっている。

また、アンケートでは、転出理由として「転居前の住宅より広い・部屋数が多い」という回答が最も多かったことから、同居・近居を促進する上でも、子育て世帯の負担を軽減しつつ、ゆとりある住宅に居住できる環境づくりに取り組むことが重要と考えている。このため、現在、既存の戸建住宅の空き家等を子育て世帯向けに活用することなどについて検討を進めている。（※一部抜粋）



区別の子育て世帯の転出入状況(平成24～26年度の3か年の平均、市内異動除く)

	市内計	川崎	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生
市内から転入	3,383	379	327	656	506	667	321	530
市外へ転出	4,375	391	419	916	696	771	689	493
転出入の差 マイナスは転出超過	-992	-12	-95	-260	-190	-104	-368	37

資料：川崎市資料「川崎市住宅基本計画」より
※「長子が18歳未満の世帯」を子育て世帯と定義



子育てや介護など様々な分野において、多世代が地域で共に生活することによる有機的なネットワーク形成は非常に重要です。中長期的な視点を持ちながら、子育て世帯が、安心して本市で住み続けられる為の施策を今後も提言してまいります。

2 大雪対策・道路除雪計画等について

当方ホームページで質疑の内容等を掲載していますのでご確認くださいませ。

QRコード読み取りで詳細内容が確認できます

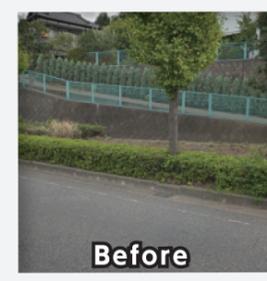


日々、どういった活動をしているの!?

矢沢たかおの 日々の活動

活動の一部を写真で紹介!

2018 12月 ▶ 2019 2月



本年は選挙の年！貴重な権利を大切に!



本年は統一地方選挙が4月7日(日)投開票日として予定されています。川崎市において「18歳選挙権」で2回目の選挙となった昨年10月の川崎市長選挙等では、18歳が市全体の投票率を上回り、19歳の投票率も20歳代よりも高いという結果となりました。ですが、全体的には低下傾向にある投票率。投票環境の充実、積極的な投票参加に向けた啓発活動を推進していきます。

川崎市議会選挙の投票率の推移



平成27年度 年齢別投票率



しっかり聴く市民相談所

市民相談お気軽にお問い合わせください！
矢沢たかお事務所・・・神奈川県川崎市宮前区初山 1-20-12

電話 044-976-2727

FAX 044-976-8686

mail (新)mail@yazawa-t.info

矢沢たかお 検索
https://www.yazawa-t.jp/
twitter facebook



第4回川崎市議会 定例会のご報告

平成30年第4回定例会代表質問より

11月26日(月)～12月19日(水)の会期にて第4回定例会が開催され、今年、流行の拡大が懸念された風疹対策をはじめとする補正予算等の議案41件、報告1件、請願・陳情等の審議が行われました。

本市の財政は、国が地方に配分する地方交付税(普通交付税)の不交付団体であるため、厳しい財政運営を強いられています。昨今、「ふるさと納税」のあり方について議論されていますが、本来の主旨から逸脱したふるさと納税の利用により、本市から地方へ「税金が流出する」事態が生じ、私たちは強い危機感を抱いています。

そのような状況下において、今秋に予定される消費増税を財源とした「幼児教育・保育の無償化」について、国と地方の費用負担割合が大きな問題となっています。大都市財政制度調査特別委員会としての党派別要望活動として、自民党本部にて幼児教育・保育の無償化に伴う財政負担の軽減と国が責任を持って必要な財源を確保するよう要望を行いました。もし、費用負担割合が現行制度と同様のまま幼・保無償化が実施されれば、本市の負担は24億円増加するとともに不交付団体であることから5億円の更なる負担が増えると想定されています。川崎の将来を担う子どもたち、そして、子育て世帯への支援の充実は大変重要ですが、持続可能な制度としなくてはなりません。私たちは、引き続き国への要望を続けながら、本市の財政負担等を把握した上で議論を重ねて参ります。

新元号のGWは大型連休に

天皇陛下の譲位が4月30日に、翌5月1日に皇太子殿下が即位されることに伴い、新元号が施行されます。そこで、公文書における年号表記について市長の基本認識を伺うとともに殿下の即位に伴う祝意の取組について質問を致しました。

また、天皇即位に関する休日法が公布されたことに伴い、その前後において大型連休が見込まれますが、連休中の公共施設の休館、閉庁の考え方と見直しについても市から答弁が示されました。



2019年
4-5月

10連休!!

日(Sunday)	月(Monday)	火(Tuesday)	水(Wednesday)	木(Thursday)	金(Friday)	土(Saturday)
21	22	23	24	25	26	27
28	29 昭和の日	30 国民の休日	1 本年のみ祝日	2 国民の休日	3 憲法記念日	4 みどりの日
5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9	10	11

全国政令都市木材利用促進議連発足

昨年4月に、全国20政令指定都市の自民党所属議員による木材利用促進議員連盟が発足。10月にも相模原市において林野庁長官を講師に招いての勉強会が催されました。本市においても木材利用を促進すべく代表質問を実施。

とりわけ、森林環境税がその財源として注目されていますが、平成31年度は本市分として約6千万円が譲与される見込みです。木材利用の促進や普及啓発に注力していくとの答弁が示されました。



矢沢たかお プロフィール

- 昭和60年8月28日、川崎市宮前区初山に生まれる(33歳)
- 川崎市立菅生小学校 卒業・川崎市立菅生中学校 卒業・法政大学第二高等学校 卒業・法政大学情報科学部 卒業
- 平成20年 伊藤忠テクノソリューションズ(株)入社・平成26年 政治活動に専念するため同社を退社・自由民主党公認 宮前区市政政策委員・平成27年 川崎市議会選挙(宮前区)初当選・平成30年4月総務委員会 副委員長
- 趣味：剣道 四段、空手 二段、書道・毛筆三段 硬筆二段

特集

事業化決定!! 横浜市営地下鉄3号線の延伸!



これまで事業化に向けて、横浜市、川崎市が協調し合意形成を進めてきた本計画。事業の整備効果、延伸区間の費用対効果及び採算性が認められることから、横浜市として事業化することが本年1月に決定致しました。今回は宮前区民の生活にも大きく関わる本事業について、概要及びこれまでの取組経過も含めて、ご報告致します。

どういった事業なの!?

- 整備区間：あざみ野～新百合ヶ丘
- 整備延長：約6.0km～約6.5km
- 概算事業費：約1,690億円～1,760億円
- ルート・駅位置：新駅4駅(既設あざみ野を除く)
- 事業主体：横浜市交通局
- 開業：2030年開業目標
- 需要予測：約8.0万人/日



ルート・駅位置の考え方

横浜市側は、すすき野付近に向かう形で2駅を新設。川崎市側は、現実的かつ合理的な案として中央ルート、西側ルート、東側ルートの3案を設定しており、現時点における総合的評価の結果では、東側ルートをより整備効果の高い案と考えている。

- ※各ルート案における中間駅
- 中央ルート：王禅寺公園付近
- 西側ルート：白山付近
- 東側ルート：ヨネッティー王禅寺付近



なぜ東側ルート案が有力なの?メリットは!?

- ・多方面に向かう既存バス路線と鉄道との連携を図ることが可能。相乗効果が見込める。
- ・他案と比較し、既存の駅から中間駅までの距離が離れているおり、中間駅の周辺まちづくりの効果がより期待できる。
- ・バス路線等との連携により、宮前区や多摩区にまで、アクセス強化や利便性向上の波及効果が見込める。



2030年開業を予定している本事業。2019年度にルート案を1つに絞ることになります。川崎縦貫鉄道計画が廃止され、鉄道不便地域とされている区内地域にとって、東側ルート案が推進される事は日々の生活においても大きな利便性向上、交通環境の改善に寄与するものと考えます。様々な地域の声にも耳を傾けながら、本事業が今後順調に進むよう取り組んでまいります。

